



### 年頭ご挨拶

埼玉会 代表 白石 崇



念頭にあたり、改めまして、あけましておめでとうございます。

昨年は、正月早々に能登半島地震が発生し不穏な1年の開始でありましたが、今年は天候にも恵まれ(豪雪地帯の積雪は災害級のような)

が)、平穏な正月を迎えられたようです。

しかしながら、能登半島では復興の兆しは出てきておりますが、いまだに避難生活を余儀なくされている住民もおられます。1日でも早く普段の日常生活が戻ることをお祈りしたいと思います。

さて、日退協は昨年6月に40周年の節目を迎え、本部門でも種々周年行事を実施してまいりましたが、その締めくくりとしての最大のイベントである「チャリティコンサート」を1月18日に実施し、多数の参加を得て成功裡に終了することができました。改めて会員、世話人の皆様に感謝申し上げます。また、3月末まで、「新入会員増強運動」を展開中です。更なるご支援をよろしくお願い申し上げます。

なお、2025年度の埼玉会独自イベント企画は、4月発行の「埼玉会だより第44号」に年間予定表を掲載いたしますので、会員の皆様の多数のご参加を期待して年頭ご挨拶に代えさせていただきます。

### 「国宝妻沼聖天山」初詣

石井 憲 (幸手市)

1月9日、埼玉会の新年イベントである初詣祈願に総勢16人が参加した。参詣するのは妻沼聖天山(地元では聖天さまと親しまれている)。埼玉県唯一の国宝指定を受けている建築物であり、県民なら一度は参詣したい所である。

熊谷駅に集合し、目的地にはバスに揺られて30分、ようやく到着した。総門である貴惣門、続く本殿は華麗さと繊細な彫刻が施されており日光東照宮を彷彿とさせる。それ故「埼玉日光」と称されている。特筆すべきはガイドに恵まれたことである。「立て板に水」の解説に酔いしれて、内容をあまり覚えていないくらいがあった?

参加者は各々「幸多い一年を祈願」して、帰途に着いた(いや、新年会に向かった)。



### 生きているだろうか、10年後 (令和6年11月のこと)

潮見亭苦三味 (ペンネーム)

火野正平 75 才が死去した。「こころ旅」が好きだったのに。どこに「とうちゃこ」?天国? 北の富士 82 才が亡くなった。大相撲の初日と千秋楽の舞の海との掛け合い解説が楽しみだった。若いころ、似ていると言われたことがあった。谷川俊太郎も旅立った。令和5年5月から新聞で始まった「どこからか言葉」の月イチ連載を集めていた。初回の題は「いのち」。

「ある年齢を過ぎると どれも痛くなくても 体がぎこちない けつまずいて転んでから それが分かり 体は自分が草木と同じく枯れてゆく」と知る……。私は来年74才になる。高齢社会白書によれば健康寿命は73才、平均寿命は82才。同年代の生存率50%は84才。自分は生きているグループにいるのだろうか。健康寿命は越えたいけど助けを要しない命をどこまで伸ばせるか不安。「散る桜、残る桜も散る桜」(良寛)。

### 埼玉会イベントのご案内

イベントチーム 菊池 正美

当面のイベント予定は右表のとおりです。4月以降の年間分につきましては、次号(第44号)にて一括掲載します。

「参加」ご希望の方は次頁巻末の事務局まで  
① e-mail 又は ②FAX でお申込みください。

1. 3月27日(木) 野田市「清水公園」お花見(第87回)

## 花言葉

### ツワブキ「石落」の花言葉



堰 (ペンネーム)

愛よ甦れという花言葉の他に、  
謙遜・謙譲・困難に負けない・先  
を見通す能力等々があります。

良寛和尚は

“山里の草のいほりに来てみれば

垣根に残るつはぶきの花”と歌いました。

日陰でも育つ性質から、埼玉全域は勿論のこと、全国的に公園や庭園にも植えられています。常緑多年草のため、寒い冬でも緑の葉を茂らせるほどの丈夫さがあります。「艶葉落」厚い艶やかな葉が印象的です。花が少ない冬の寒さの時期に咲く鮮やかな黄色は、見る人の心まで明るくしてくれるのではないのでしょうか。

「SDGs」春のはじまりです。

### 食道ガン罹患顛末記(その2)

白石 崇(ふじみ野市)

#### 1. 食道ガンの治療

ガンが告知されてから約1か月後の12月4日、私は紹介された埼玉医科大病院で精密検査をした。検査結果は間違いなく食道ガンであること。ステージは0で初期であること。治療は、内視鏡での手術で、体の負担は軽いこと。粘膜(血管、リンパ)まで浸潤していないので転移の可能性は低いこと。ガンは2か所あること。などの説明を受けてややほっとしたのを覚えている。

治療は、12月末と翌年3月末の2回の内視鏡手術で実施された。私は眠っていたので、目が覚めたら終了していた。術後2日ぐらいは食事なしで24時間点滴治療をしたが、それは動きが不自由で寝てるときなど鬱陶しかった。約1週間で退院したが、それから1週間ぐらいは食事が喉を通るときかなりしみる痛みがあったが、徐々に回復した。しかし、たばこ酒がガンにとって一番悪いとのことなので、しばらく酒を控える生活が続いたのはややつらかった。

### 京葉会・西東京会・埼玉会合同イベント 「紅葉の太田黒公園散策」

小林繁治(北区赤羽)

2024年11月28日(木) 13:00に3地域会  
総計36名で荻窪駅に集合。好天の中、太田黒公園に向かう。途中で明治天皇小休所跡を見て、13:30前後に公園到着。樹齢100年を経た銀杏並木の木漏れ日の中の小径を歩き公園内部の日本庭園を散策、園内は中央に池を配し、静かな秋の雰囲気を楽しめた。

14:00過ぎに、角川書店創始者邸宅だった角川庭園へ向かう。敷地内の庭園には水琴窟があり、楽しめた。最後に、阿佐ヶ谷神明宮を目指し、長距離の歩行だったが、全員無事にゴールに到着した。神明宮の大イチョウは見事な黄葉だった。16:00過ぎに解散した。



### 40周年会員増強運動中

12月末現在の状況 合計32名

(神奈川2、京葉12、西東京10、埼玉7、HP1)

運動期間も残り2か月となりました。  
埼玉会として、最低10名を目指しています。残り期間で是非共目標を達成するべく頑張っています。会員の皆さまのご支援をお待ちしております。

### いきいきシニアライフ

(発行者) 公益社団法人 日本産業退職者協会・埼玉会  
代表 白石 崇  
事務局 畠山忠昭  
事務局 〒322-0031 川口市青木 1-22-17-902  
TEL&FAX 048-259-5917  
E-mail (新) [tacohata@gmail.com](mailto:tacohata@gmail.com)